

Message ～学校長より～



T高（弟子屈高校）の学校案内に目を通していただき、ありがとうございます。校長の加藤です。

T高での学びは、校訓「自彊不息（じきょうしてやまず）」に収斂されます。

T高は「自彊不息（日々の努力を怠らずに学びに励むこと）」で成長できる学校です。

そのために、T高では次の「Tな学び（多様な学び）」ができます。

- 1 ふるさとを愛する人を育てるための、弟子屈町をフィールドとした「T探究（弟子屈探究）」
- 2 自ら学ぶ意欲を持ちつづける人を育てるための、主体的な学びができる「T高カリキュラム」
- 3 大学進学を目指す少人数制指導やクラウド活用による個に応じた指導を可能とする「T-base（北海道高等学校遠隔授業配信センター）による遠隔授業」
- 4 「TT（チームティーチング）+ALT（外国語指導助手）」による実践的なオールイングリッシュ授業
- 5 公営塾への無料通塾や人材育成支援事業（資格・検定補助）などの弟子屈町の「T高への学習支援」

TT尽くしのT高で、あなたの夢をつかみ取りませんか！

Enjoy your life at Teshikaga High School.

School precept ～学校教育目標・校訓～

郷土を愛したくましく生きよう
自ら学ぶ意欲を持ちつづけよう

「自彊」は校歌の「自主持つ一路」の「自」と、本校の伝統行事「強歩遠足」の「彊（強）」が重ね合わさっており、校歌に歌われている自ら試練に耐えてたくましく生きることの大切さを表しています。

校訓
自彊不息

Our school history ～弟子屈高校の歩み～

昭和23年（1948年）標茶農業高等学校弟子屈分校として立ち上がった弟子屈高校。地域住民の暖かいご支援により昭和26年（1951年）には北海道弟子屈高校として独立し、以来輝かしい歴史と伝統が時代とともに受け継がれてきました。本校の卒業生は6500名以上に及び、地域社会はもとより、広く道内・本州と日本の各界各層で活躍しています。

スクールミッションを、

「地域（唯一）の高校として、地域の教育資源を活用した教育活動を通じて、地域の未来を創っていく生徒の育成」とし、幅広い知識と高い学力、課題解決力を身につけるとともに、自分の属している場所に誇りと愛情を持ち、主体的に自らの進路や社会の未来を切り拓く力と豊かな人間性を備えた多様な人物の輩出を目指しています。

また、令和5年度より地域連携校となり、コミュニティ・スクールの導入などより地域に根ざした教育活動に取り組んでいます。

